

第28回サル類の疾病ワークショップ CPC: 臨床 - 病理検討会の要項

1. 題材

- ・ サル類の個体もしくは集団に認められた疾病の実例。
- ・ SPDP会員間で共有することが有益と考えられる、希少疾患例や典型例
- ・ 臨床的検討結果と生検、外科切除材料もしくは剖検材料を対象とした病理学的検査結果の両方を提示する。

2. 発表形式

1) 抄録

原則として次の情報を含める。但、具体的な病理学的診断は記載しない。

タイトルは事務局で割り振る: 症例X, ○○○サル剖検例 のようなイメージ

- ・ サル種
- ・ 性別
- ・ 飼育目的: 展示用, 愛玩用, 試験・研究用, その他簡潔に
- ・ 発症時や死亡時など転機の際の年齢, 月齢ないし日齢
- ・ 概略の臨床経過, 処置や検査をしていればその内容について
- ・ 病理検査材料
- ・ 病理所見の概要: 所見が診断に直結する場合は省略, もしくは肉眼所見のみでも可

2) 発表・症例提示

- ・ 原則として症例の検討に関与した臨床家もしくは病理検査担当者が行う。もしくはその両者がそれぞれの分担部分を提示する。
- ・ 検討の結果得られた病理診断と病態診断を提示する。

3) ディスカッション

- ・ 発表・提示内容, 診断について質疑応答ならびに意見交換を行う。
- ・ ディスカッションを受けて診断を変更するか否かは発表者・担当者の任意。

3. 記録

- ・ SPDP websiteの会員専用サーバに抄録と発表資料を保存し, 会員で供覧する。
- ・ 発表資料の保存と供覧は発表者の承諾が得られた場合。